

令和5年度

いくさか「村づくり」計画

ダイジェスト版

令和5年度に更新した村づくり計画の抜粋版です。計画の本文については生坂村のホームページか児童館・生涯学習施設の図書室でご覧ください。

このダイジェスト版により、今年度の村の事業や予算、様々な課題について、村政懇談会で説明を予定しています。

今年度の村政懇談会については、次の日時に開催を予定しています。

申し込み方法等の詳細については、全戸配布したチラシをご確認ください。

●令和5年度村政懇談会

日 時：5月22日（月）①午後2時～、②午後7時～

参加方法：会場 または オンライン（Zoom）

また、計画についてご不明な点は村づくり推進室までお問い合わせください。

ホームページ URL：<http://www.village.ikusaka.nagano.jp/>

生坂村役場 村づくり推進室 電話 69-3111



生 坂 村

計画更新にあたり

生坂村は、「山紫水明 食と文化 癒しの郷」であり、犀川の清き流れと溪谷美の山清路、雄大な大城・京ヶ倉など、水辺と里山が織りなす風光明媚な自然に恵まれ、金戸山百体観音、乳房イチョウなど、多くの歴史・伝統文化とおやき、おにかけ、干し柿などの食文化の財産を背景にして、先人達の努力により守り育んできた自然・伝統との共生の精神を受け継ぎ、地域の絆を大切に心豊かな暮らしを営んでいます。

生坂村は「生坂村第6次総合計画」を根幹に「いくさか村づくり計画」の実施計画に第2期の「生坂村まち・ひと・しごと創生総合戦略」を加え、生坂村と各地区の活性化や人口減少対策、ゼロカーボンの取組など、生坂創生のために多くの事業を実施していきます。

今年度の重点事業の福祉の村づくり事業では、地域支え合い推進会議において、生活援助サービスの重要課題を解決するため、移動サービスの周知など住民相互の支え合いによる地域づくりの検討を重ね、「家族介護用品支給事業」は、助成対象、購入可能な介護用品、助成金を拡大し、住み慣れた生坂村で長く住み続けられるよう福祉の充実を図ります。

子育て支援事業では、保育園に感染症や熱中症対策として空気清浄機能付きエアコンとおもちゃ殺菌庫の設置、おむつの処分を新たに始め、通学で村営バスを利用する中学生・高校生等の料金を全額減免する専用乗車券を発行し、子ども達が健やかにたくましく成長できる環境づくりと子育て世帯の経済的負担を軽減します。

産業振興事業では、「道の駅 いくさかの郷」と「やまなみ荘」の連携により、農業と観光など村の魅力を満載した各種取組を行い、農業用ハウスや災害対策に資する施設等の設置費に補助する制度を新設し、村内事業者と村民の生活を継続的に支援するため、プレミアム率50%の「いくさかマル得商品券」を発行し地域経済を支えています。

地域活性化対策等事業では、コンビニでの税金や各種料金の納付、各種証明書の発行サービスに加え、「申請簡単デジタル窓口簡素化事業」により村民の利便性の向上を図り、「生坂村脱炭素ロードマップ」に基づき、ゼロカーボンに向けて取り組むことにより、産業と雇用を創出し、村民の生活と地域のレジリエンスの向上を目指します。

防災・減災対策として、特定の活動に従事する機能別消防団員制度を導入し、防災力の更なる強化と、簡易水道拡張事業や給水計画の検討及び施設の老朽化・耐震化対策の拡充、池坂線の運営等により、安全で安心な生活の確保と地区・村の活性化を目指します。

今年度も多くの事業を重点施策として、村民の皆様とオール生坂で村政運営を進めるとともに、更なる協働による村づくりの継続により、第6次総合計画の将来の姿「確かな暮らしを明日につなぎ 明るく 健やかに生きる村」に向けて、引き続きのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

生坂村長 藤 澤 泰 彦

生坂村第6次総合計画

村づくりのための基本構想（令和2年度～令和11年度）

◎ 将 来 像 確かな暮らしを明日につなぎ

明るく 健やかに生きる村

◎ キャッチフレーズ 新たな発想で 未来を創り出し

人と自然が輝く いくさか

豊かな自然に囲まれ、健康に恵まれ、先人が築いた伝統を守りつつ、新たな魅力を発見・創造し、未来を担う若い世代が定着し、いつまでも楽しく暮らし続けられる安全安心な村とすることを将来の姿とします。

また、計画の全ての施策は人が礎となるものであり、当村における人口減少・少子高齢化問題は重要課題として、子育て支援・福祉の充実、産業の振興、住環境の整備人口の維持などに努めていきます。

令和5年度 村づくり計画の変更点及びお知らせ事項

協働による村づくりの推進

★いくさか大好き隊員

- ・今年度から新たに3名のいくさか大好き隊員が加わります。
地域おこし協力隊 14 名（地域プロデュース業務、高齢者見守り支援、子育て支援、情報発信、伝統食文化の継承・郷土食開発、道の駅業務、農業支援、地域支援）、集落支援員6名
- ・総勢 20 名のいくさか大好き隊員で、地域の様々な課題に対して支援していきます。

総務部会



今年度から新たに取り組めます！

★生坂村営バス池坂線を運行します〈計画 P.14〉

令和4年度末に廃止となった池田町営バス池坂線を、生坂村営バス池坂線として運行し、通院・通学・買物等に必要不可欠な移動手段を確保します。

★消防団に機能別団員制度を導入します〈計画 P.15〉

消防団員経験者が団員として火災や災害時に出動する機能別消防団員制度を導入し、団員定数を従来の120人から130人に拡充することで、火災時の初動体制の充実を図ります。



引き続き取り組めます！

★防災行政無線（移動系）を改修しました〈計画 P.14〉

国の基準（新スプリアス対応）に対応するため、移動系デジタル無線の改修を行いました。同報系無線施設についても、デジタル化への整備を検討しています。

★防火水槽を新設しました〈計画 P.16〉

上生坂区梅月地区に防火水槽（40 m³）新設しました。今後はポンプ車の更新について検討を進め、消防力の向上に努めていきます。



↑ 上生坂区梅月地区 防火水槽（新設）



ここが変わります！

★議会のDX化を進めます〈計画P.7〉

タブレットを導入し、議会のデジタル化、ペーパーレス化に努めていきます。
(DX=デジタルトランスフォーメーション)

★防災公園と避難所を整備します〈計画P.16〉

- 令和4年度に旧南小学校体育館を取り壊し、今年度防災公園として整備します。
- 宇留賀区さぎの平地区に防災・消防拠点施設を建設しました。
今後も、地区との協議を進めながら各避難所の耐震改修工事等を行い、災害時に迅速な対応ができるよう必要な整備を行っていきます。



お知らせ

★村の財政状況について〈計画P.9〜〉

- 普通交付税では、令和2年度に実施した国勢調査による人口が減少したことから、普通交付税の算定基礎が縮小となり、将来的に地方交付税は減収となる厳しい状況が予想されます。
- いくさか応援寄付金（ふるさと納税）は近年多くの方にご支援いただいております、村づくりの貴重な財源として有効に活用していきます。
- 今年度から令和8年度までの財政状況をシミュレーションした結果、今後5年間は財源不足による基金の取崩しを行わず運営できる見通しです。
- 各年度において大きな余剰は見込まれておらず、不測の支出によっては基金を繰り入れることも考えられるため、持続可能な財政運営を目指し、住民が真に必要な事業を見定めていきます。

財政シミュレーションに関する資料は17ページに掲載しています

村づくり推進室



今年度から新たに取り組めます！

★脱炭素社会に向けた取り組みを進めます〈計画 P.20〉

村では令和5年3月に、2050年までに目指す村の姿とカーボンニュートラル実現に向けた道筋を示した「生坂村脱炭素ロードマップ」を策定しました。今年度からは、この計画に基づき、脱炭素の実現と地域課題の解決に向けた取り組みを推進します。また、村民の皆様へ脱炭素地域づくりへの理解を深めていただくための広報周知や学習機会等を企画していきます。



引き続き取り組めます！

★村民参加の村づくりを推進します〈計画 P.18〉

村政懇談会の開催方法や日時を工夫して、より多くの村民に参加してもらえるよう努め、広くご意見を伺い、村政運営に活かしていきます。

★地域の人材育成に取り組めます〈計画 P.18〉

令和4年度に開講した「いくさか未来スクール」では、全4回の講座を通じて新商品の開発に向けた企画からプロモーションまでの流れを学びました。引き続き、自身のスキルアップと地域の活性化に関心をもって参加いただける方を募り、人材育成を推進していきます。



↑ 令和4年度「いくさか未来スクール」



ここが変わります！

★生坂村U I Jターン就業・創業移住支援事業〈計画P.19〉

東京圏等から村へ移住し、就業または創業した方に移住支援金を支給する生坂村U I Jターン就業・創業移住支援事業を、長野県と連携して実施しています。

県の制度の見直しに伴い、交付対象となる世帯の移住に対して、18歳未満の世帯員の加算額が1名につき30万円から100万円に増額されました。また、移住支援金の対象となる就業要件も一部見直しとなりました。



お知らせ

★空き家でお困りの方へ〈計画P.18〜〉

ご自身やご家族がお持ちの空き家や、ご近所の空き家など、空き家に関するお困りごとがありましたら村づくり推進室へご相談ください。



大切な財産が“負”動産になってしまう前に
空き家のこれからを考えましょう！

住民部会



今年度から新たに取り組みます！

★村税を QR コードから納付することができます〈計画 P.22〉

固定資産税・軽自動車税について、スマートフォンアプリからQRコードでの納付が可能となり、納税者の利便性が向上しました。

★マイナンバーカードの保険証利用ができます〈計画 P.23〉

歯科診療所では、令和5年3月からマイナンバーカードが保険証として利用できます。



引き続き取り組みます！

★人間ドックの助成をします〈計画 P.22〉

後期高齢者医療制度では、人間ドックへの助成を継続します。

★環境保全を推進します〈計画 P.23〉

- 再生可能エネルギーの有効活用のため、地球温暖化防止対策設備の設置経費を補助しています。
- 飼い犬、飼い猫及び飼い主のいない猫の避妊・去勢手術費用の一部を助成しています。
- 家庭から排出されるごみの減量化と自家処理の推進を目的に、生ごみ処理機の購入経費を補助しています。

★婚活を支援します〈計画 P.25〉

「ながの結婚マッチングシステム」がさらに使いやすくなり、システムに登録すると、スマホやパソコンなどでお相手を検索できます。
システム登録料 10,000 円は、村が助成します。

★子育てを支援します〈計画 P.25〉

- 18 歳以下の子のいる世帯に水道の超過料金を助成します。
- 2 歳未満の乳幼児を養育している保護者へ、紙おむつの排出に使用する燃えるごみ専用袋を交付します。



ここが変わります！

★結婚新生活を支援します〈計画 P.25〉

結婚新生活支援事業として、今年度から夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下で世帯所得が500万円以下の夫婦を対象に、新生活を始めるための住宅購入費用や引っ越し費用、リフォーム費用に補助します。補助金額の上限は夫婦共に29歳以下60万円、30歳以上39歳以下は30万円です。



お知らせ

★村内一斉「ごみゼロ運動の日」にご協力ください

毎年実施しています、村内一斉「ごみゼロ運動の日」は、5月28日（日）に実施しますので、ご協力をお願いします。



★ごみの減量とリサイクルにご協力ください

リサイクルすることは自然環境の保全や、廃棄物（燃えるごみ）の発生抑制にもなり、処理費用の削減にもつながりますので、皆様のご協力をお願いします。

★粗大ごみ有料収集について

年2回行っていました粗大ごみ有料収集は、年1回3月第2日曜日のみとなります。お間違えないようお願いします。

★やまなみ荘をご利用ください

やまなみ荘では、季節ごとに色々な宿泊・宴会プラン等を計画しています。また、各種用途でご利用いただけます仕出しやテイクアウトの注文も承っておりますので、大勢の皆様のご利用をお待ちしております。



健康福祉部会



今年度から新たに取り組みます！

★地域住民の交流の場を提供します〈計画 P.27〉

会合やサークル活動などに使えるよう、火曜日と木曜日にデイサービスセンターはるかぜの施設を貸し出します。また、交流の場としてどなたでも使える日を設けます。

★妊娠期から出産・子育てまで切れ目なく支援します〈計画 P.32〉

妊娠期から出産・子育てまで、伴走型の相談支援や経済支援を実施します。今までの妊婦健診助成事業等も継続して実施しています。



引き続き取り組みます！

★不妊治療を助成します〈計画 P.32〉

令和4年度から、不妊治療に医療保険が適用されましたが、自己負担額の1/2（上限10万円）を助成する制度は継続しています。また、男性の不妊治療費も助成対象です。

★感染症対策に取り組みます〈計画 P.33〉

●新型コロナウイルス感染症

国の指針に沿った感染予防の啓発及びワクチン接種に取り組んでいきます。

●乳幼児の各種予防接種の案内

●高齢者インフルエンザ予防接種助成

●高齢者肺炎球菌予防接種助成

●緊急風しん抗体検査等の実施

昭和37年4月2日～昭和54年4月1日生まれの男性を対象に、抗体価検査、予防接種の費用を全額助成します。

★健康増進をサポートします〈計画 P.34〉

集団健診と個別健診、通院治療者健診、人間ドック助成を実施していきますので、積極的に受診しましょう。

保健師、管理栄養士による個別面談・集団教室等により、対象者に合わせて行動変容を促していきます。



ここが変わります！

★家族介護用品支給事業を拡充します〈計画 P.28〉

要介護と認定された高齢者を在宅で介護している家族に対する、介護用品購入費用の補助について、対象者と対象となる介護用品を拡大します。

●介護用品の購入費用助成

	村民税非課税世帯	村民税課税世帯
要介護１・２	月 3,000 円	月 1,000 円
要介護３・４・５	月 5,000 円	月 2,000 円

●対象となる介護用品

介護つなぎ服・紙おむつ・尿とりパット・使い捨て手袋・防水シート・おしり拭き清拭剤・ドライシャンプー

【新】ベッド用シーツ・ポータブルトイレ用消臭剤・ポータブルトイレ用処理袋・滑り止めマット・尿器



お知らせ

★いくさか敬老の日の開催を計画します〈計画 P.26〉

３年連続で新型コロナウイルス感染症の拡大により開催を中止しましたが、今年度は感染防止策を講じて開催に向けて計画していきます。



★生坂村版地域交通トリセツ〈計画 P.28〉

地域支え合い推進会議で検討し、生坂村と周辺の自治体それぞれが運営している公共交通機関を解りやすくまとめたパンフレットを作成しました。

★国民健康保険保健事業〈計画 P.33～〉

出産育児一時金が 42 万円から 50 万円に増額されます。
また、葬祭費も 5 万円に拡大しました。



振興部会



今年度から新たに取り組みます！

★日岐公園が完成しました。〈計画 P.42〉

長野国道事務所の山清路トンネル工事で埋め立てた旧南小学校グラウンド跡地を日岐公園として整備し、3月に竣工しました。



↑ 日岐公園

★「農業用ハウス等設置支援補助金」を新設します 〈計画 P.45〉

高収益な野菜等の生産振興や地場野菜等の出荷の促進、並びに自然災害により農業施設が被災した場合の復旧と、農業者の農業経営の安定を図るため、農業用ハウスや災害対策に資する施設等の設置費の一部を補助します。



引き続き取り組みます！

★流域治水を推進します 〈計画 P.37〉

雨水の河川への流出抑制に効果のある雨水貯留施設の設置補助制度により、流域治水対策を進めています。雨水の有効利用も含め、ぜひご活用ください。

★地域消費を継続して応援します 〈計画 P.41〉

昨年度に続き、消費意欲の喚起と地元消費の活性化、村内事業者と村民の生活を継続的に支援するため、いくさかマル得商品券スーパープレミアム発行事業を実施する予定です。

★県営中山間総合整備事業を推進します 〈計画 P.45〜〉

農業の活性化を図るため、県営中山間総合整備事業を平成 27 年度より着手し、村内各所で整備工事を実施しています。

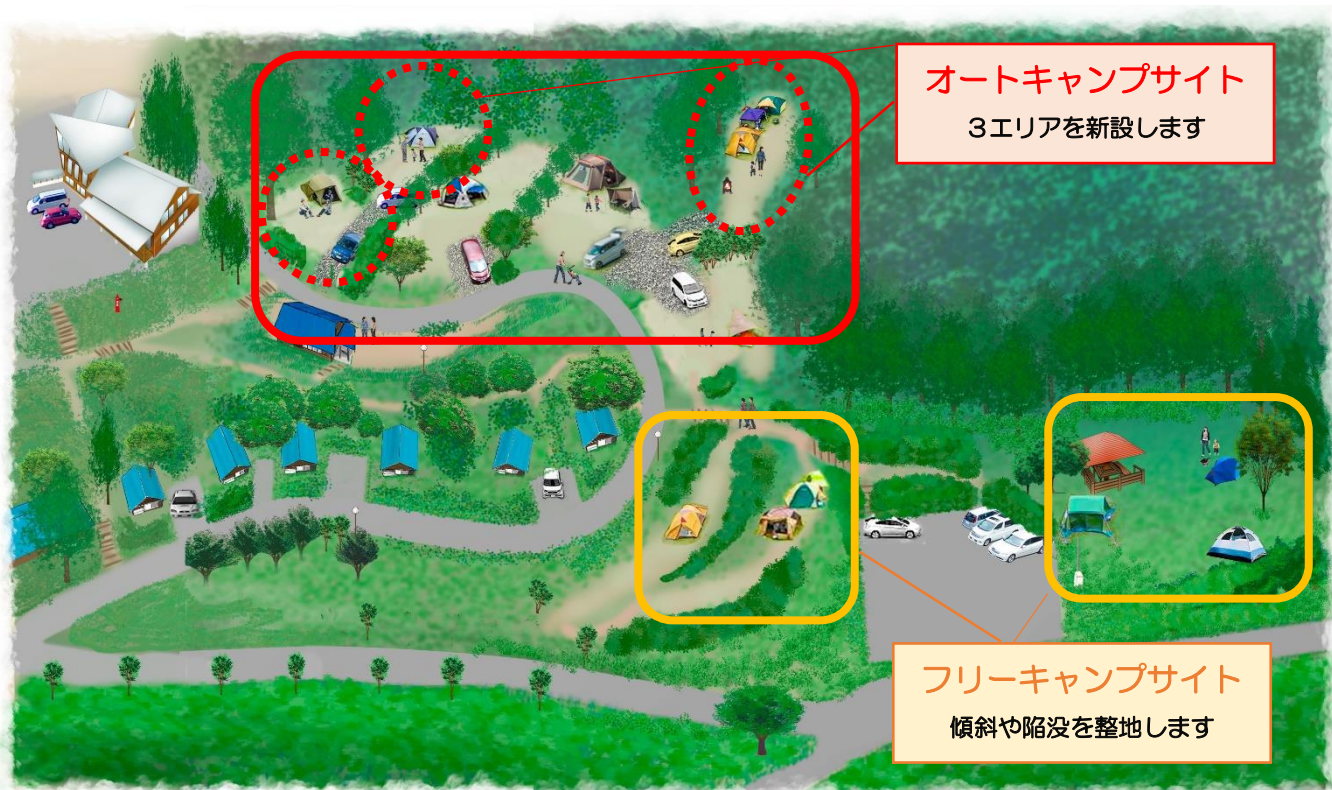
今年度は下生野工区で農業用排水施設整備、日岐工区で道路工事と農業用排水施設整備、下生坂工区で用地取得と道路工事、小舟工区で農道工事を予定し、その他残っている工区の測量設計を行う予定です。



ここが変わります！

★高津屋森林公園のキャンプエリアを拡大します〈計画 P.40〉

施設の充実を図るため、キャンプエリアの区画増設等を計画しています。



↑ 令和5年度高津屋森林公園キャンプエリア整備計画



お知らせ

★「地域ぐるみでむらじゅう花ざかり事業」にご協力ください

5月28日（日）に予定されます村内一斉ごみゼロ運動の日に合わせて、今年も「地域ぐるみでむらじゅう花ざかり事業」を実施します。ご協力をお願いいたします。

★赤とんぼフェスティバルの開催を計画します〈計画 P.43〉

令和2年度からの3年間は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のために中止としましたが、今年度も10月の開催を計画しています。

教育部会



今年度から新たに取り組みます！

★子どもの特性に合った適切な教育や支援を行います〈計画 P.48〉

中学校に特別支援学級を設置するとともに、不登校やクラスに入れない生徒への対応として、中学校に支援員を配置します。

★子育て支援センターに子育て支援員を配置します〈計画 P.48〉

設置が努力義務化される「こども家庭センター」の設置準備等増加している子育て支援業務に対応するため、子育て支援に係る専任職員を新たに配置します。

★ICT 利活用を進めます〈計画 P.49〉

学校専用のZ o o mアカウントを新たに取得し、他校との交流やオンライン授業等の充実を図ります。

★中学校部活動の地域連携や地域移行について検討します〈計画 P.49〉

中学生の継続的なスポーツ・文化芸術活動の環境整備や教員の負担軽減のため、まずは、休日における学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行を目指し、関係者とともに研究・検討してまいります。

★バスで通学する高校生等の通学費を全額減免します〈計画 P.56〉

家庭の経済負担軽減やゼロカーボンの推進を図るため、今年度から通学で村営バスを利用する中学生から大学生までの料金を全額減免する専用乗車券を発行します。





引き続き取り組みます！

★保小中一貫教育の具体的な教育内容を検討していきます〈計画 P.48〉

令和 5 年 3 月に策定した「生坂村一貫教育基本方針」に基づき、令和 6 年 4 月に施設分離型の小中一貫型小学校・中学校を導入することを目標に、具体的な教育内容の検討を行います。

★加藤正治先生の企画展を開催します〈計画 P.52〉

漫画「加藤 正治」物語 を活用した企画展を開催し、ふるさとに対する興味・関心の向上等につなげていきます。
漫画「加藤 正治」物語 は、生坂村ホームページや電子図書館「デジとしょ信州」でも読むことができます。

マンガはこちら！
(生坂村 HP)



★電子図書館利活用拡大のための体験会を実施します〈計画 P.53〉

令和 4 年度に導入された、県立長野図書館と県内市町村の協働電子図書館「デジとしょ信州」を、交通手段や時間に縛られず、幅広い世代の方に利活用していただけるよう、「電子図書館体験会」等を行っていきます。



ここが変わります！

★ジェンダー平等を目指します〈計画 P.51〉

性的マイノリティなどの性の多様性の尊重や理解を含めたジェンダー平等を目指し、今年度県が導入する予定の「長野県パートナーシップ届出制度（仮称）」に対応した行政サービスを提供していきます。

★安全で快適な保育環境を整えます〈計画 P.54〉

- 感染症や熱中症対策として、3～5歳児クラスに空気清浄機能付きエアコンを、未満児室におもちゃ殺菌庫を新たに設置します。
- 保護者や保育士の負担軽減を図るため、保育園でおむつの処分を新たに始めるとともに、安心・安全な通園のため、送迎バスに置き去り防止装置を取り付けます。

各部会連携事業



今年度から新たに取り組みます！

★脱炭素社会に向けた取り組みを進めます〈計画 P.59〉

脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進していくため、各部署で横断的な検討を行う生坂村ゼロカーボン推進プロジェクト会議を、令和3年度に協議の場として設置して、定期的に会議を開催しています。令和4年度には、2050年までに目指す村の姿とカーボンニュートラル実現に向けた道筋を示した「生坂村脱炭素ロードマップ」を策定しました。

今年度からは、この計画に基づき、脱炭素の実現と地域課題の解決に向けた事業の企画・立案や取り組みを各部署が連携して、実施していきます。

- 住宅や事業所への太陽光発電・蓄電池導入の検討
- 耕作放棄地等の野立て太陽光発電導入、過疎地区住宅への蓄電池導入の検討
- 自営線マイクログリッドのシステム設計の検討
- 木質バイオマスボイラーやペレットストーブ等の公共施設への導入検討
- 村営バスの電気自動車、公用車のEV化、ハイブリッド車導入、村内施設のEVスタンドの設置の検討、EVシェアリングの導入検討
- 地域エネルギー会社設立の検討
- いくさか創造の森事業（周辺環境整備やオフグリッドハウスの整備計画等）
- ゼロカーボンの理解を深めるためのワークショップや体験イベント
- 太陽光発電等の環境に配慮した若者定住促進住宅の建設



↑ 令和4年6月16日 生坂村ゼロカーボンシティ宣言



引き続き取り組んでいきます！

★行政サービスのデジタル化を推進します〈計画 P.58〉

- 行政手続きのオンライン化
- 県立長野図書館と県内市町村の協働事業「電子図書館」への参画
- 「生坂村誌（自然編・歴史民俗編・文化財編）」のデジタル化
- 「初心者向けスマートフォン教室」の実施
- マイナンバーカードを利用した窓口申請書の簡素化
- 住民票、印鑑証明書のコンビニ交付実施

【新】

【新】

【取得できる証明書】

証明書	留意事項
住民票の写し	●本人及び同一世帯員の住民票が取得できます ●除かれた住民票は取得できません ●住民票コードは記載できません
印鑑登録証明書	●印鑑登録をしている人が取得できます

交付手数料は1通300円です

【利用できる主な店舗】

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマートなどのマルチコピー機が設置されている店舗



★新型コロナウイルス感染対策に取り組みます〈計画 P.59〉

- 新型コロナウイルスワクチン接種
- いくさかマル得商品券スーパープレミアム発行事業
- 令和4年度学校保健特別対策事業
(感染流行下における学校教育活動体制整備事業換気対策整備)
- 保育園3～5歳児クラスの空気清浄機能付きエアコン設置事業
- 保育対策総合支援事業（おもちゃ殺菌庫整備）

【繰越】

【新】

【新】



★財政のシミュレーション

ア. 令和5年度～令和9年度【5カ年】

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
歳入総額	21億0,507万円	21億1,091万円	20億9,438万円	20億8,003万円	20億6,363万円
うち 村 税	1億5,433万円	1億5,723万円	1億5,634万円	1億5,545万円	1億5,465万円
うち 地方交付税	11億5,000万円	11億3,500万円	11億2,000万円	11億0,500万円	10億9,000万円
うち 村 債	1億1,150万円	1億3,900万円	1億3,800万円	1億3,700万円	1億3,600万円

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
歳出総額	20億7,662万円	20億9,504万円	20億6,808万円	20億6,008万円	20億4,125万円
うち 人 件 費	4億7,167万円	4億6,773万円	4億6,868万円	4億6,964万円	4億6,570万円
うち 普通建設事業費	9,479万円	14,613万円	9,663万円	10,663万円	11,158万円
うち 公 債 費	3億0,175万円	2億9,353万円	3億2,789万円	3億2,350万円	3億1,776万円

差 引	2,845 万円	1,586 万円	2,630 万円	1,994 万円	2,238 万円
-----	----------	----------	----------	----------	----------

イ. 積立基金の状況

年 度 末 / 区 分	財政調整基金	減債基金	その他特定目的基金	基 金 ・ 合 計
令和4年度末・基金残高（見込）	6億4,143万円	3億4,135万円	9億2,465万円	19億0,743万円
令和3年度末・基金残高	6億3,738万円	3億8,590万円	9億7,932万円	20億0,260万円

※土地開発基金は定額運用基金のため、上記に含んでいません。

ウ. 地方債現在高の状況

年 度 末 / 区 分	普通会計	簡易水道事業	農業集落排水事業	地方債現在高 ・ 合 計
令和4年度末・地方債現在高（見込）	25 億 6,610 万円	1 億 6,345 万円	2 億 8,437 万円	30億1,392万円
令和3年度末・地方債現在高	25 億 7,611 万円	1 億 7,462 万円	3 億 4,377 万円	30億9,450万円

※地方債現在高は、当年度中の償還額の減少に、発行（予定額）を加えた額を示しています。

《メモ》